

環 境 宣 言

1 基本理念

鳥取県立八頭高等学校は、教育活動及び事業活動全般の持つ環境への影響を自覚し、生徒・職員の環境問題に関する認識を深め、環境負荷を低減させていくため、環境教育・研修と環境配慮活動を実践し、地球環境の保全に小さな一歩を記します。

2 基本方針

本校は県内の公的機関として地球環境問題の解決をめざし、次に掲げる方針に基づいて、環境改善目標を定め、定期的な見直しと継続的な改善の取り組みに努めます。

- (1) 環境教育・研修を推進します。
- (2) 省エネルギーに努めます。
- (2) 廃棄物の減量化に努めます。
- (3) 様々な環境配慮活動に努め、その公開を行います。

この環境宣言は、全ての職員と生徒に周知するとともに、一般に公表します。

令和2年5月11日

鳥取県立八頭高等学校
校長 加賀田 剛

【環境宣言具体化に向けて】

人間がより豊かな暮らしを追求するエネルギー消費社会の反動として、より多くの二酸化炭素が排出され、その結果として地球温暖化が進み、地球規模での環境破壊が現実のものとなって来ている今、私たち一人ひとりが環境に対する意識（モラル）を持つだけでは状況の改善はできません。私たちがそれぞれに所属する社会集団・組織ぐるみで、大きな環境改善活動を行うことが今、求められています。

その具体的な取り組みに八頭高校も加わっているのです。それは、【TEAS（テス）】という鳥取県版環境管理システムへの登録と実行です。

この環境基準は、実はISOという、非常に厳格・詳細な国際規格をもとに、鳥取県が本県に適した独自の分かり易い基準に改めたものですが、八頭高校の場合は、TEASの第Ⅱ種という環境達成目標のゆるやかな制度に登録していて、毎年その審査を受けています。

では、本校は具体的にどんな目標を持っているのでしょうか。

- ①環境委員主導による年間2回の環境学習実施、環境研修、環境配慮活動の情報発信。
- ②校内節電（空き教室・トイレの消灯等）による電力使用量の削減。
- ③廃棄される可燃物の減量（私物ゴミの持ち帰り）。
- ④グリーン購入（環境に配慮した学校物品の積極的な購入〔事務室等〕）。

に取り組んでいて、この目標は、「環境宣言」の中にも示しています。

私たち個人に出来ることは僅かですが、全校生徒・全職員が一致して取り組めば、環境を改善する大きな力となります。その達成感が私たちの環境への意識をより高めることに繋がっていきます。気候変動問題の解決に向けて「率先して行動する」姿勢へと、八頭高校に関わる全ての人たちが変わって行けるよう、常に考え行動していきましょう！